

主催：松江を考える会

協力：小松電機産業株式会社、松江市民のための新庁舎建設を求める会

進行

主催者挨拶：古志勝俊（松江を考える会、代表世話人）

パネリスト挨拶

- 片岡佳美（島根大学教授）、
- 関耕平（島根大学教授）、
- 原田康行（創美堂社長）、
- 小汀泰久（ENGAAWA 代表）、
- 澤田香純（島根大学生）
- 小松昭夫（小松電機産業株式会社 人間自然科学研究所 代表取締役）

江市の配布物「5つのテーマ」への具体的な回答

- 片岡佳美（島根大学教授）
- 関耕平（島根大学教授）

パネルディスカッション

パネリスト

- 片岡佳美（島根大学教授）
- 関耕平（島根大学教授）
- 原田康行（創美堂社長）、
- 小汀泰久（ENGAAWA 代表）
- 澤田香純（島根大学生）
- 古志勝俊（松江を考える会、代表世話人）、
- 小松昭夫（小松電機産業株式会社 人間自然科学研究所 代表取締役）

コーディネーター 提案

会場参加者 質疑応答

各団体ホームページ

※パソコンで閲覧する場合は URL をクリックして、スマートフォン・タブレット端末で閲覧する場合はカメラで QR コードを読みホームページをご覧ください

松江を考える会ホームページ

<http://new-matsue.life/>



松江市民のための新庁舎建設を求める会 ホームページ

<http://matta.jp/>



小松電機産業株式会社ホームページ

<https://www.komatsuelec.co.jp/>



人間自然科学研究所ホームページ

<https://www.hns.gr.jp/>



古志勝俊氏 松江を考える会代表世話人



錦織 伸行 氏 松江を考える会 代表世話人



小松 昭夫 小松電機産業株式会社 人間自然科学研究所 代表取締役



原田 康行 氏 創美堂 松江シティホテル 代表取締役



小汀 泰久 氏 ENGAWA 代表



片岡 佳美島 氏 島根大学教授



関 耕平 氏 島根大学教授



澤田 香純 氏 島根大学生





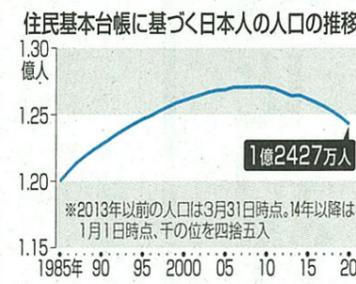




中海宍道湖圏から陽が昇る 真の地方創生が今はじまる

主催：松江を考える会
協力：小松電機産業株式会社、松江市民のための新庁舎建設を求める会

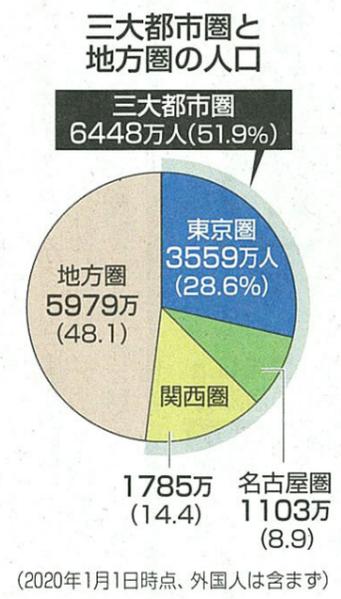
人口 過去最大50万人減



20年動態調査

少子化と一極集中加速

最多44道府県でマイナス



総務省が5日発表した住民基本台帳に基づく人口動態調査によると、今年1月1日時点の国内の日本人は1億2427万1318人で、前年から50万5046人(0.4%)減った。マイナスは11年連続で、減少率、減少率とも過去最大。都道府県別に見ると埼玉、千葉がマイナスに転じ、これまでで最も多い島根、鳥取を含む44道府県で人口が減少。増えたのは東京、神奈川、沖縄の3都県だけで、偏在がさらに際立った。

政府が掲げる地方創生の取り組みにもかかわらず、少子化と東京一極集中が加速する構図。都市部での新型コロナウイルス感染症拡大で地方分散への関心が高まる中、機運を捉えて集中している有効策を打ち出すことが急務となる。

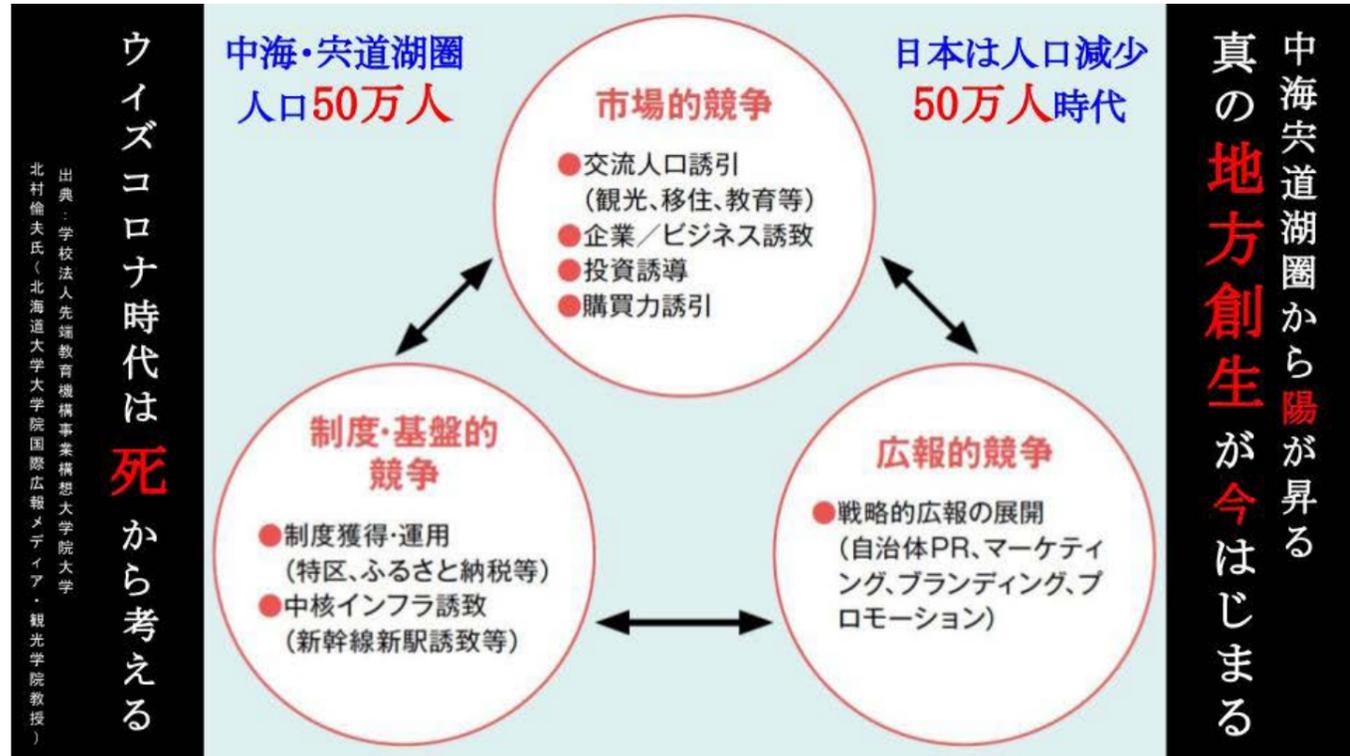
2019年の出生数は86万6908人で最少を更新。初めて90万人を下回った。死亡者数は137万8906人と過去最多。働き手となる15〜64歳が全体に占める割合は0.20割減の59.29%となる一方、65歳

以上は0.35割増の28.41%で、高齢化が進んだ。人口の約3割が集中する東京圏は、埼玉と千葉で死亡数が出生数を上回り減少に転じたが、東京と神奈川の増加分を含めると全体では6万7301人の増加だった。名古屋圏(岐阜、愛知、三重)と関西圏(京都、大阪、兵庫、奈良)の減少拡大に伴い、三大都市圏全体は2年連続で人口が減った。

都道府県別に見ると、減少数は北海道の4万2286人が最多で、兵庫2万6937人、静岡2万5600人と続いた。島根は6783人、鳥取は5250人だった。減少率は秋田の1.52%が最高で、以下は青森、山形、岩手。若い世代の移住も目立つ沖縄は全国で唯一、出生数が死亡数を2481人上回った。

外国人は19万9516人増の286万6715人で過去最多。増加は6年連続で、前回調査で増加率首位だった島根を除く46都道府県で増えた。外国人を含めた総人口は30万5530人減の1億2713万8033人。

2020年8月6日 山陰中央新報掲載



ウィズコロナ時代は死から考える

出典：学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学
北村倫夫氏(北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院教授)

事業費150億円が波紋

松江市役所本庁舎（松江期末次町）の建て替え事業で見積もられた総額150億円の事業費が波紋を広がっている。山陰両県の他市の庁舎建設費に比べると高額なため、市が総額120億円と示していた構想段階との差額に納得していない市民も多い。

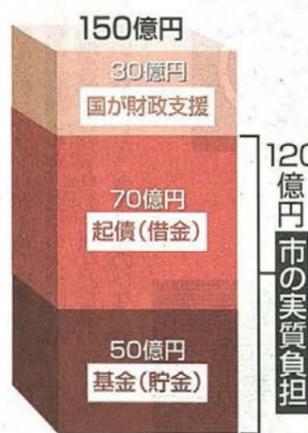
（佐々木一全、久保田康之）

松江市新庁舎

「図面ありきで進めている。いかにコストを下げられるかというのが普通の発想だ」。市役所近くの城西ふれあいホール（向市末次町）で16日夜にあった住民説明会。参加者の一人が市担当者に見解をぶつけた。

構想段階から30億円増

松江市役所建て替え 事業費内訳のイメージ



どうする!? 市役所 建て替え

市によると、総額150億円の事業費は、建物の構造や設備の配置などをまとめた基本設計の作成過程で積算した。大半は136億5千万円の建設工費が占め、1階部分の床を現庁舎より40センチ高くする浸水対策や、原子力災害に備えて防

市民と認識の差浮き彫り

50億円は庁舎建設基金(貯金)、残る70億円は起債(借金)で賄うと説明。借金の返済額は最大でも年6億円になるよう平準化させ、約40年で完済する見通し。松浦正敬市長は「財政力と比較して分不相応かどうかだが、財政見直しに溶け込ませており、適切なもの」と述べる。

1.5倍前後の開き

しかし、近年に本庁舎を建て替えた他市と比較すると、事業規模の大きさは際立つ。出雲市は91億円(旧庁舎の解体費を含む)、鳥取市は105億円(旧庁舎の解体費を除く)で、いずれも移転新築のため単純比較はできないが、1.5倍前後の開きがある。

要因の一つは、地震対策で揺れを伝えにくくする特殊素材を建物の下に設置する「免震」構造を採用する点にあるとみられる。装置で建物の揺れを減らす「制震」や壁や柱で強度を高める「耐震」に比べて高水準で、工費は2割ほど高くなる。松江市は東日本大震災や熊本地震を踏まえ、防災拠点としての機能強化が必要と説明する。

一方、建築関係者の間には異論もある。市が計画する地上6階建ての庁舎では十分な効果が得られない可能性があるが、液状化現象などが起きやすい埋め立て地の相性の悪さを指摘する声がある。

さらに、大学教授らでつくる市民団体は、コロナ禍を経て行政に求められる機能が根底から変わることを見据えて庁舎の機能やデザインを再考すべきと主張。市民有志による別の市民団体は、現在地よりも敷地が広い代替地に移転新築することで階数を低くすることができ、工費の安い耐震構造でも十分だと訴える。

説明不十分不みず

そもそも市は18年2月の基本構想で建設費を120億円と示した。当時は設計前で、庁舎建設の類似の解体費を除くで、いざ点が多い広島県呉市を参考に1平方メートル当たりの単価(40万円)を床面積(2万5千平方メートル)に乗じて単純試算した額だったが、市民には30億円の増額と映った。

松浦市長は22日の定例会点で「120億円から増えただけではなく150億円が正式な額」と説明したが、積算根拠を含めて事業費に関する説明が不十分であることは否めない。次世代の負担にもつながる巨額の公費を投じる一大事業を巡り、市民との認識の差が浮き彫りになっている。

2020年5月30日 山陰中央新報掲載

松江市役所新庁舎建設 見直しへ住民投票を

市民団体 条例制定目指す



松江市が現地建て替える計画する市役所本庁舎。松江期末次町

総額150億円と見込まれる松江市役所本庁舎の建て替え事業の着工延期を求め、市民団体が28日、市内で記者会見を開き、現地建

て替えるのは是非や、事業規模、施設機能などの「熟議」を求め、住民投票条例の制定を目指す。市は12月に着工を予定しており、団体側は早ければ9月定例市議会までに条例案を市長に直接請求するとしていた。

市民団体は島根大法文学部の片岡佳美教授を中心に、大学教員や会社経営者ら4人で結成。「松江市民のための新庁舎建設を求め

る会」と称して同日、情報発信を目的とした専用ウェブサイトを開設したほか、条例案の策定に向けた勉強会を企画する。

設立趣意書では、工期や建設費がかさむとされる現地での建て替えが決まったプロセスが不透明だと強調。新型コロナウイルスの影響の長期化が見込まれる中、新庁舎建設は不要不急の事業と指摘し、「コロナ禍」後の社会を見据えて計画を見直す必要があると訴えている。

住民投票では、建設の賛否ではなく、事業費や機能について慎重に話し合うこととの必要性を問う。実現するには市内の有権者の50分の1以上(約3360人)の署名を1カ月以内に集めて市長に請求し、市議会が条例案を可決する必要がある。

紙面編集・斉間 大輔

片岡教授は「人口減少が進む中、現状の方針では市民の負担が大きくなる。市民に『待った』をかけ、市民一体となった新庁舎の建設を実現したい」と述べた。

市が公表した基本設計によると、新庁舎は地下1階、地上6階の構造で、テラスを段々状に張り出させる外観を採用。延べ床面積は約2万5千平方メートルで、地下と庁舎周辺に計410台の駐車場を設ける。

市役所本庁舎の建て替え事業を巡っては、市民有志でつくる「松江を考える会」(古志勝俊、錦織伸行世話役人代表)も、現地建て替える理由が十分に説明されていないとして、会員制交流サイト(SNS)などによる活動を展開している。

(佐々木一全、久保田康之)

2020年5月29日 山陰中央新報掲載

意見広告

総工費150億円以上の 松江市役所の建て替え計画を ご存知ですか?

新型コロナウイルス問題で市民の生活がひっ迫するなか、
今、松江市に本当に必要なのは巨額の新庁舎の建て替えでしょうか？
一度立ち止まって、考えてみませんか？

私たちは、古くなった市役所の建て替え計画そのものを反対しているわけではありません。しかし、新型コロナウイルス問題が続くなか、明日の生活や仕事の見通しが立たず、多くの市民が苦しんでいます。今、最優先で取り組まなければならないのは、未だ多くの市民が知らない庁舎の建設計画をそのまま進めることではなく、まずは市民の生活や安全を守ることだと思っています。

爾々と進む新庁舎建設計画を一時「凍結」し、市民の生活や市の財政に及ぼす影響を見極め、冷静に「議論」をし、決めていくのではないのでしょうか？

幸いなことに、一年を待たずして来春には「松江市長、市議会議員選挙」があります。それに向かって、九つの市町村が合併して出来た「新しい松江市の庁舎のあり方」を、広い視点で時間を掛けて考えることも可能です。

松江市長や市議会議員の皆さんには、勇気をもって立ち止まり、市民と一緒にオープンに議論してほしいと願っています。

私たちは、今、声をあげなければ、「市民との十分な議論がないままの新庁舎が建設されてしまう」との強い危機感と「次の世代への責任が果たせない」との思いから、「松江を考える会」を立ち上げました。

市民の皆さんと一緒に考え、議論を深めて参りたいと思います。是非、ご意見をお寄せください。

松江を考える会

松江市の新庁舎建設計画の流れ

平成28年	「松江市庁舎整備基本方針」を策定
平成30年	庁舎整備の基本的な考え方である「松江市庁舎整備基本構想」基本計画を策定(当初事業費120億円)
	基本設計(地下1階、地上6階、大掛りな段々状のテラスや免震構造を採用)
令和元年11月	当初の計画より事業費30億円増の150億円を公表 松江市によると、50億円は積み立て(基金)、100億円は借金(地方債)を充てる計画
令和元年12月	松江市報12月号号に新市役所のイメージ図掲載
令和2年	現在、実施設計に着手 11月に入札し、12月には着工予定
令和9年度	6年間の工事期間を経て、完成予定
令和40年	借金の返済完了

なぜ、私たちに丁寧な説明をしてもらえないのでしょうか？

松江市はホームページ上で公開している説明が、
しかし、とてもわかりにくく、多くの人が目にする市報では、昨年12月に、一度特集が組まれただけです。加えて、現在まで一度も市主催の市民説明会はなされていません。また、25%の予算上昇が判明した昨年度以降は、ほとんどの議論が市民には知られていません。

なぜ、建て替え計画を急ぐのでしょうか？

松江市の説明では、国からの有利な借金の締め切りの関係や現庁舎の老朽化が理由です。
しかし、本当に建て替えを急ぐなら、なぜ「工期が6年以上もかかる現在の建て替え計画」に、こだわるのでしょうか？

なぜ、現在地(末次町)での建て替え計画にこだわるのでしょうか？

「松江を考える会」が2月19日に開いた公開説明会では、明らかな理由の説明はなく、「市民の代表の市議会が認めた計画です」という説明で終始しました。
しかし、我々の2つの案(別図)では工期は半年以下(2~3年)で、仮に同じ建物建てても、大幅(約20億~44億円)に節約されます。
また、広い敷地なら3階建てでも済みます。高層だけでなく、偽装データ問題が指摘される「免震構造」が不要なので、更なる建築費の節約も可能です。

なぜ、150億円もの市庁舎が必要なのでしょうか？

今回の計画の総工費150億円のうち、100億円は私たちの子や孫の代までの負担になり、令和40年まで毎年巨額の借金返済をし続けなければなりません。
松江市は今までも既に厳しい財政事情を理由に、私たちの身の回りの数万円単位の市民サービスでさえ年々削っています。
今後は、新型コロナウイルスにより税収の減少が容易に予測できます。
将来にわたる市民の負担が少しでも軽くなるように、着工前の今こそ見直しを求められるのではないのでしょうか？



※現在、免震構造については、国土交通省の大臣認定が必要です。しかしこのことについて、2018年において、ダンパーの偽装問題が発生しました。そこで現在、製造・新規供給が事実上ストップしております。(当時の報道にあったように山陰両県の市役所建築現場でも問題となりました。)

※表と①②案の事業費等は松江を考える会の試算です。

詳細は、ホームページをご覧ください。
<http://new-matsue.life/>

運営や活動は、多くの市民のご寄付やカンパで成り立っています。
我々にご賛同いただける方は、ぜひホームページよりご寄付をお願いします。

私たちは、美しく・明るく・活気あふれる松江を創るために、様々な勉強をする市民の会です。
松江を考える会 松江市上乃木9-18-20
TEL 080-1929-1496 / 090-3370-6036
e-mail info@new-matsue.life



松江市新庁舎 年度内着工申し入れ 商議所「経済回復につながらず」

松江市役所本庁舎(松江末次町)の現地で建て替え事業について、松江商工会議所(田部長右衛門会頭)が4日、2020年度中に着工するように市に申し入れた。総額150億円と見込まれる事業の進展が新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ地域経済の振興につながるかと訴え、松浦正敬市長は計画通り事業を推進する考えを重ねて示した。

松江商工会議所は7月下旬に議員総会のメンバー100人に対して建て替え事業に対する意見を聴取。集約した結果、事業を計画通り進めるべきだとの声が大

半を占めた。この日は、鶴鶴副会頭、金津任紀副会頭、太田敦久副会頭、松浦俊彦専務理事が市役所を訪れ、建設資材の調達や工事発注に伴う地元経済効果に言及。鶴鶴副会頭は「新型コロナウイルスの影響で地元経済もかなりの打撃を受けている。地域産業の振興と雇用の安定のため、計画通りの着工をお願いしたい」と求めた。

これに対し、松浦市長は「市議会での承認も得ており、粛々と進めていく」と説明。コロナ禍を理由に市民の一部から着工延期を求める声が上がっていることについては「地震や水害などの災害に備える必要性があり、不要不急の事業には当たらない。新型コロナウイルスは計画を止める理由にはなら

ない」と反論した。建て替え事業を巡っては、大学教授らでつくる市民団体が、事業内容の妥当性を問う住民投票条例の制定を目指して署名活動を展開している。別の市民団体も他の場所での移転新築を検討するよう求めている。(佐々木一全)

2020年8月5日 山陰中央新報掲載

松江市役所本庁舎(松江市末次町)の建て替え事業に関する住民投票条例の制定を目指す市民団体が6日、2週間余りで少なくとも1900人分の署名が集まったと発表した。市長への直接請求に必要な署名数は約3400人分、20日まで活動を続ける。

署名集めは、大学教授らでつくる市民団体「松江市民のための新庁舎建設を求める会」(代表・片岡佳美)が7月21日に始めた。約390人の受任者が戸別訪問や街頭で呼び掛けるほか、7カ所の商業施設や宿泊施設に「署名ス

どうする!?
市役所
建て替え



署名スポットで氏名を記入する市民—松江市末次本町、松江シティホテル

2020年8月7日 山陰中央新報掲載

松江市新庁舎

住民投票署名1900人分に
市民団体
請求必要数半分超え

「署名集めは、大学教授らでつくる市民団体「松江市民のための新庁舎建設を求める会」(代表・片岡佳美)が7月21日に始めた。約390人の受任者が戸別訪問や街頭で呼び掛けるほか、7カ所の商業施設や宿泊施設に「署名スポット」を設置。署名簿の集まり具合から換算して、既に必要な署名数の半数以上が集まったとみている。片岡代表は記者会見で「関心の広がりを感じている。署名活動の終了まで、市民のために新庁舎建設に向けて市に對話の必要性を訴えていきたい」と強調。

市内の有権者の50分の1(約3400人)以上の署名を集めて市選挙管理委員会に提出し、9月下旬をめどに直接請求する考えを示した。

住民投票は、事業を中断して計画を練り直すか、2020年度中の着工を予定する市の計画通りに進める

山陰総合
sanin

かを二者択一で問う内容で、地方自治法が規定する直接請求を受けた場合、市長が市議会に条例案を出すことになる。

求める会は、市の計画に対し、現地の建て替えが

「在り方」テーマにあすシンポジウム
市民団体

松江市役所本庁舎の建て替え事業の延期を求める市民団体「松江を考える会」(古志勝俊、錦織伸行代表)が8日午後4時から、同市乃木福富町の小松電機産業太陽ホールで、新庁舎の在り方をテーマにし

たシンポジウムを開く。事前申し込みは不要で、入場無料。後日、動画サイト「ユークチューブ」での配信も予定する。

「松江市役所新庁舎を考える会」と題して企画。考える会の2人と、別の市民一人一人が自分事として考えるきっかけにしてほしい」と話している。

(久保田康之)

決まった経緯や、総額150億円と見込まれる事業費に関する市民の理解が得られていないと指摘。コロナ禍の中で事業を急ぐべきではないと訴えている。

(佐々木一全)

▼事業の検討経過▼現地で建て替える理由▼事業費▼新型コロナウイルス対策との関連▼財政運営▼の5項目についての見解を述べ、来場者からの意見や質問も受け付ける。

会場は新型コロナウイルスの感染対策で130人の定員制限を設ける。

考える会は当初、市民に事業への関心を高めてもらうと、市担当者との公開討論会を検討したが、市側に断られたため、シンポジウムに切り替えた。

錦織代表世話人(66)は「新型コロナウイルスという大きな問題に向き合う中でより良い庁舎を建設するため、市民一人一人が自分事として考えるきっかけにしてほしい」と話している。

松江・有志団体がシンポ
「市民不在の議論で計画」



松江市役所本庁舎の建て替え事業について、意見を述べるパネリスト—松江市乃木福富町、小松電機産業

松江市役所本庁舎(松江市末次町)の建て替え事業を考えるシンポジウムが8日、松江市内であった。団体の代表や企業経営者、大

場者に向かって持論を展開。市民不在の議論で計画が進められているとして、市に對話の機会を求めた。市民に事業への関心を高めてもらおうと、市民有志でつくる「松江を考える会」(古志勝俊、錦織伸行代表世話人)が企画。事業の検討経過▼現地で建て替える理由▼事業費▼など5項目について各パネリストが意見表明した。

年度内着工を目指す市の計画の是非を問う住民投票条例の制定を目指す市民

も出席を呼び掛けたが断

市に對話機会求める

どうする!?
市役所
建て替え

時計宝石販売「創美堂」(同市末次本町)の原田康行社長は「主役は市民だ。一度立ち止まり、今後の松江がどうあるべきかといった視点で議論を深めなければならぬ」と強調した。政治をテーマに活動する島根大の学生団体「ポリレクシジャー」の代表を務める法文学部2年の沢田香純さんも「市が壁をつくらず市民と對話する機会を設けなければ、若い世代は『自分事ではない』と捉えてしま」と危機感を口にした。

主催した考える会は市にも出席を呼び掛けたが断

れたという。会場からは事業費や財源に関する疑問や懸念の声が上がった。

シンポジウムの様子は後日、考える会が動画サイト「ユークチューブ」で配信する。

(久保田康之)

山陰総合
sanin

2020年8月9日 山陰中央新報掲載

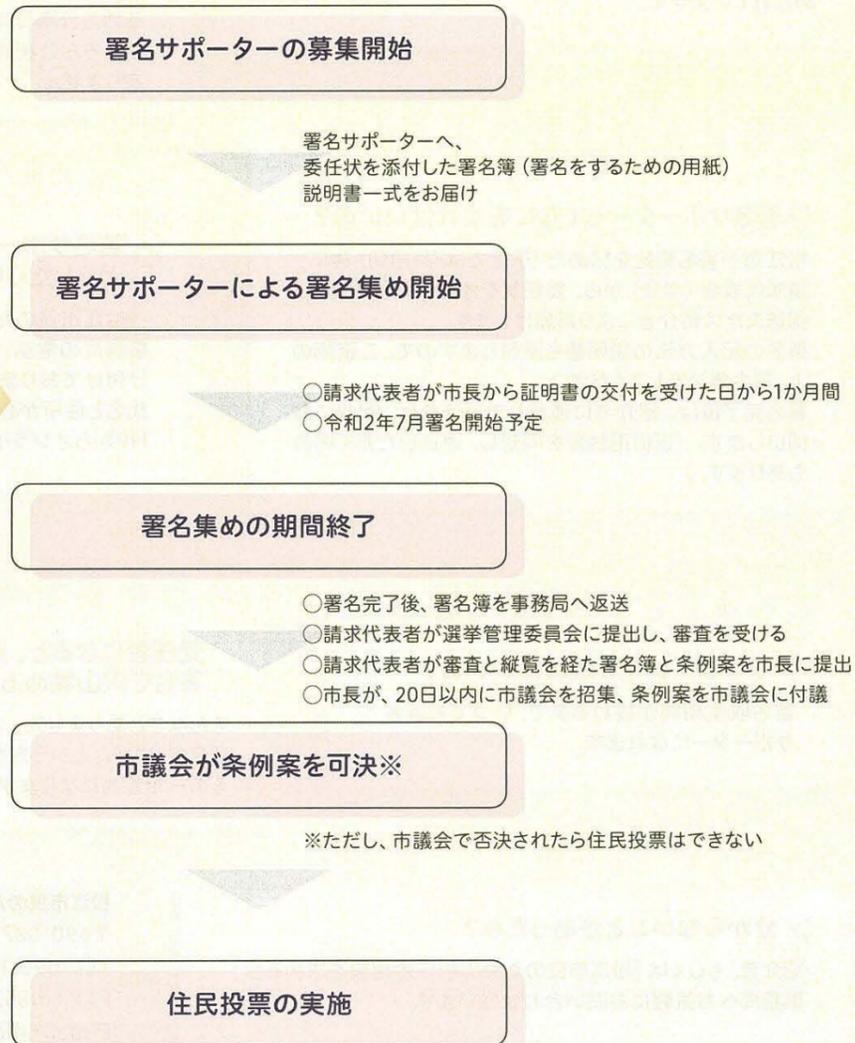


新庁舎建設に 待ったをかけよう!

署名サポーター(受任者)募集のご案内

新庁舎建設は、私たちだけではなく、子どもたちの未来に関わる大切な問題です。私たち市民には、将来松江で暮らす人びとにどんなまちを残すか考える責任があります。市民のための松江を、市民がつくっていかなくてはなりません。私たちは、市民との十分な対話、市民目線に立った“松江市民のための新庁舎建設”を求めて、「松江市新庁舎建設の中断と再考の是非を問う住民投票条例の制定」の実現に向けて直接請求の署名運動を始めました。

住民投票実施までの流れと署名サポーターの役割



松江市の有権者の50分の1以上、約4,000筆の署名が必要

市民の声を市政に反映させましょう! あなたの力が必要です!



署名サポーター Q&A

署名サポーターって? 素朴な疑問にお答えします!



署名サポーター(受任者)とはなんですか?

署名を集めていただく協力者のことです。私たちは「署名サポーター」と呼びます。
※受任者として登録した方がのみが、署名の収集活動ができます。受任者以外によって署名の収集をすることは認められていません。

私も署名サポーターになれますか?

松江市内にお住いの有権者であれば、どなたでも署名サポーターになれます。
令和2年6月1日時点で18歳に達していること、松江市内に3か月以上住所があることが必要です。ただし、公務員は受任者にはなれませんが、松江市内に居住して市外の自治体に勤務する地方公務員は、受任者になれます。もちろん公務員本人が署名をすることは問題ありません。

署名サポーターってなにをすればいいの?

松江市の署名開始を認めた(予定では7月初旬)後に、請求代表者(本会)から、委任状を添付した署名簿を、郵送または紹介者によりお届けします。署名の記入方法の説明書も添付しますので、ご確認の上、署名集めをしてください。署名完了後は、紹介者に連絡して頂ければ、回収にお伺いします。(返信用封筒を同封し、返送いただく場合もあります。)

署名サポーターになるにはどうしたらいいの?

「松江市民のための新庁舎建設を求める会」事務局の電話、FAX、メールにて、ご登録を受け付けております。登録には、住民票記載の、氏名と住所が必要です。HPからオンライン登録もできます。

いつまでに申し込めばいいの?

署名収集期間が終わるまで、いつでも署名サポーターになれます。

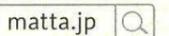
受任者になると、責任を押し付けられそう... 署名を沢山集める自信が無いけれど...

そんなことはありません。ご家族分だけでも、友人・知人の数名だけなら、という方も大歓迎です! その一筆が力になります!

分からないことがあったら?

紹介者、もしくは「松江市民のための新庁舎建設を求める会」事務局へお気軽にお問い合わせ願います。

松江市民のための新庁舎建設を求める会事務局
〒690-0871 松江東谷町3-3
TEL/090-1880-4767(長谷川)
FAX/ (0852) 28-3363
E-mail/info@matta.jp



幻想の地方創生 | 期待先行の5G元年

Guiding Japan forward ウェッジ 1,300円 **2**

Wedge

Special Report

幻想の地方創生

東京一極集中は止まらない



Wedge Report
米中対立を導いたトランプ
戦火を交える米イラン
報復の連鎖は止まるか

Wedge Report
中国に押された台湾の争
香港「銅鑼灣書店」
台湾で再開へ

Wedge Opinion
台独するユーラシア権力
瓦解するNATOと
共振する東アジア

文藝春秋

大正十二年一月三十日第三種郵便物認可
令和二年五月一日発行(毎月一回一日発行)
第九十八巻第五号(四月十日発売)

総力特集 **コロナ戦争** 日本の英知で疫病に打ち克つ
塩野七生/磯田道史/橋下 徹
小池百合子/吉村洋文 ほか

追悼 志村けん「永遠のコメディアン」/五輪延期費用IOCも負担せよ **五月号**



総力特集 日本の英知で「疫病」に打ち克つ

人(国) 日本人へ特別編 みな本性を現わす

上下水道を完備したローマは、三百年もの間、疫病に襲われなかった



作家・塩野七生 イタリアに派遣された中国の医療チーム



戒厳令ならば大雪か雲が厚くたれこめていくかでない
と似合わないのに、ローマでは雲ひとつない快晴がつづ
いている。しかも気温は、まだ三月も終わっていないのに
完全に春。窓の下の桃も、花は散ってしまった。それで
いて、外出は厳禁。この現状は、わずか一カ月の間の変
化なのである。前号でコロナウイルスをとりあげたとき
は、まだイタリアでは流行現象にはなっていないからだ
だから。

イタリアへの感染経路は、どうやら二つであったらし
い。

第一は、中国資本を導入したドイツの会社に派遣され
てきた中国人を通して。

第二は、中小企業の誰かが、ビジネス関係にある中国

から持ち帰ったのが、知らぬまに広がっていたという
説。

いずれもビジネスがらみだが、ドイツと北イタリアは
部品生産などで関係が深く、それ以外でも中国市場の魅
力に駆られて、イタリアの中国頼みの傾向は強まる一方
であったときに起ったのが、コロナウイルス騒動だっ
た。イタリアの中でも北イタリアが直撃を受けたのは、
この理由による。

また、日本よりは段ちがいに観光立国のイタリアなの
で、観光関連がモロに打撃を受けたのも当然の話。

というわけで、いまだ流行はコントロール下にあると
いうローマでも、外出は全面的に禁止になった。それで
も外に出たい人は、警官に待ったをかけられるのは覚悟

日本の現状についての疑問

第一に、日本人は体質的に、コロナウイルスへの免疫
性があるのか。

第二は、そうではなくて、オリンピックを予定どおり
に開催しない場合の経済的損失が多く、それをまぬがれ
るためにもともとからして検査自体をしていないから、
感染者数も少なく死亡者数も少なく抑えられているので
はないか。

第三の疑問だが、ならば遅かれ早かれ日本でも、新型
コロナウイルスの大流行が起るのではないか。

これらの疑問に、日本政府は答えていない。オリンピ
ック関係者の言う、予定どおりに開催しないと選手たち
を失望させる、に至っては、その選手たちは何人です
か、と質問したくなる。

日本もときには、自国ファーストになってはどうだろ
う。とは言っても、姑息なやり方ではなくて、正々堂々
と。

まずは政府が前面に出て、これらの素朴な疑問に答え

ることが必要だ。でない、情報の公開が不充分とい
うことで、どこかの国と同一視される危険がある。そして
情報公開は、具体的に明確になさなければ効果はな
い。

また、他国に首根つ子をつかまれた状態ぐらい不利な
こともないのを、冷徹に認識する必要も不可欠だろう。
経済もまた、立派に安全保障なのである。

それにしても、なぜ発生源はいつも中国なのか、とい
う疑問を突きつける報道関係者がいないのは不思議では
ないか。

これへのキーワードは「清潔」。つまり、上下水道の
完備でしか実現できない。古代のローマ人は実に三百年
もの間、疫病の流行を知らないで生きていた。同時代の
ギリシア人が書いたように、「ギリシア人は神殿を建て
るが、ローマ人は上下水道の完備のほうを優先する」で
きたからである。

『ローマ人の物語』は、中国でも出版されている。あの
十巻目に、特別に「水道」とした項で、新鮮な水の安定
供給は立派な文明であると書いている。

一帯一路もけっこうだが、まずは中国全土に上下水道
網を張りめぐらせてはいかがか？

